

# 令和8年度

# 年間計画

# 1歳児

# ちゅうりっぷぐみ

年間計画	・安心できる保育者との関係のなかで、自分でしようとする気持ち芽生える。
------	-------------------------------------

食育の年間目標	・健康な体を作る。 ・よい食習慣を身につける。 ・食べ物に親しみをもって、楽しく食べる。
---------	--

	1歳～1歳6か月未満	1歳6か月～2歳未満	2歳～2歳6か月未満	2歳6か月～2歳11か月
子どもの姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>スプーンや手を使って、自分で食べようとする。</li> <li>便器に座ることを喜ぶ。</li> <li>伝い歩きから徐々に歩行が安定する。</li> <li>担当保育者との愛着関係のなか、外遊びを喜ぶ。</li> <li>欲求や思いを、表情や態度（指さしやかみつ）で表す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>こぼしながらも、自分でスプーンを使って食べる。</li> <li>排尿の間隔が長くなり、トイレでの排泄が多くなる。</li> <li>歩行を楽しみ行動範囲が広がる。</li> <li>好きなこと（手指を使う遊びや絵本）を繰り返して楽しむ。</li> <li>片言から二語文を話すようになる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>食材に興味を持ち、好き嫌いははっきりする。</li> <li>尿意を言葉やしぐさで伝え、自分で排泄しようとする。</li> <li>歩行を楽しみ行動範囲が広がる。</li> <li>移動運動（かがむ、くぐる、またぐ、転がる）を楽しむ。</li> <li>歌やリズム遊びを喜び、音楽に合わせて体を動かして楽しむ。</li> <li>自己主張や反抗が強くなる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>スプーンを上手に使い、友達と一緒にの食事を楽しむ。</li> <li>パンツで過ごすようになる。</li> <li>走る、跳ぶなど、体のバランスをとって遊ぶようになる。</li> <li>ごっこ遊びや集団遊びを楽しむ。</li> <li>保育者の援助を受け、「貸して」などの言葉のやりとりをする。</li> </ul>

		I 期(4～5月)	II 期(6～8月)	III 期(9～12月)	IV 期(1～3月)
内容	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>新しい環境に（園や保育者）に慣れ、安心して過ごす。</li> <li>身の回りのさまざまな物に、自由に触れて遊ぶ。</li> <li>園庭で十分に体を動かして遊ぶ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>安定した生活リズムのなかで、健康に過ごす。</li> <li>天気の良い日は散歩に出かけ、自然に触れる。</li> <li>好きな遊びを繰り返し楽しむなかで、遊び方や使い方を知る。</li> <li>登る、降りるなど全身の運動を取り入れた遊びを楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>衣服の着脱や靴下などの片づけを自分でしようとする。</li> <li>保育者の仲立ちで自分の思いを言葉にし、友だちと関わる。</li> <li>外遊びや自然物を使った遊びを通して、自然の変化を肌で感じる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>冬の自然現象に興味をもち、見て、触れて、保育者や友達といっしょに遊ぶ。</li> <li>身の回りのことを自分で行い、自分でできることが増えたことを喜ぶ。</li> <li>春の訪れに気づき、進級する喜びを感じる。</li> </ul>
	養護	<ul style="list-style-type: none"> <li>個々のリズムを大切に、欲求を満たしていく。</li> <li>清潔で安全な環境を整える。</li> <li>スキンシップなどを通して、特定の保育者との愛着関係が深まるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>それぞれの育ちや発達状況をふまえ、充実して遊べるように、安全を確認しながら援助する。</li> <li>一人ひとりの思いに寄り添い、受け入れられている安心感が得られるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育室内外の温度や湿度に留意し、衣服調節を丁寧に行う。</li> <li>感染症疾患の知識をもち、適切に対応する。</li> <li>言葉にできないお互いの気持ちを代弁することにより、友だちと一緒に遊ぶ楽しさを経験できるように援助する。</li> <li>自分でやりたいという気持ちを大切にし、子どもの達成感に共感して、いっしょに遊ぶ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>個々の食欲や好き嫌いに合わせながら、ゆったたりとした雰囲気なかで食事できるようにする。</li> <li>外の寒さや冷たさ、室内の暖かさを肌で感じられるように、外気に触れながら遊ぶ環境を整える。</li> <li>一人の遊びがゆったりと保証されるような空間を整える。</li> </ul>
	教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>食事、排泄、睡眠といった生活リズムを把握し、日常の体調変化に気を配る。</li> <li>担当保育者がわかり、おんぶや抱っこをしてもらって安心する。</li> <li>目につくものに興味をもち、触れるなどして楽しむ。</li> <li>自由に歩き回り、自然に触れながら歩行を楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>身の回りの簡単なことを自分でしようとする。</li> <li>進んでトイレに行き、排泄できたことを喜ぶ。</li> <li>砂や水の感触を喜び、満足するまで遊ぶ。</li> <li>全身を使った遊びが豊かになり、自分なりに挑戦しようとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>衣服の着脱などが自分でできた満足感を味わう。</li> <li>思いきり体を動かして遊び、挑戦したことができた喜びを感じる。</li> <li>季節ごとの自然物で遊ぶなかで、五感を豊かにする。</li> <li>自分とは違う友達の思いがあることを知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>尿意を伝え、自分でトイレに行って排泄する。</li> <li>冬の自然現象（雪、霜、氷）に関心をもち、保育者といっしょに驚き、触れて楽しむ。</li> <li>ごっこ遊び、ままごと遊びなどを通して、友達との関わりを楽しむ。</li> </ul>
	援助と環境構成	<ul style="list-style-type: none"> <li>一人ひとりの食事、排泄、睡眠といった生活リズムを把握し、日常の体調の変化に気を配る。</li> <li>不安定な歩行が妨げられないように、保育室や園庭の遊具配置や設定を工夫し、安全を確保する。</li> <li>自然の刺激をたくさん受けることができるよう、気候のよい日は外にでかける。</li> <li>かみつや引っかきを未然に防ぐように気を配る。</li> <li>降園時間が集中する時間帯は、けがなどに注意する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育室の空調を適切に保つとともに、こまめな水分補給や着替えを心がける。</li> <li>感染症の病気や皮膚疾患について、感染症ガイドラインなどの新しい情報を常に取り入れる。</li> <li>子どもの発達に即する布や木を素材とした遊具を準備する。</li> <li>園庭での遊びを充実させることによって、全身の運動機能の発達を促す。</li> <li>午睡後から降園までの過ごし方を工夫する。（特にお迎えの遅い子）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>トラブルの仲立ちについては、個々の自己肯定感が育まれるような関わりができるように環境を整える。</li> <li>トイレで排泄できた喜びを感じられるよう、排泄のサインを見逃さないようにする。</li> <li>暗くなるのが早くなるため、個々の関わりを大切に楽しい気持ちで過ごせるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>冬のこの時期だからこそ経験できる遊びの工夫をする。</li> <li>楽しい雰囲気なかで食事がとれるように言葉かけや環境を整え、食べきれたという満足感が得られるように工夫する。</li> <li>「自分で」という気持ちを認めてゆっくと待ち、できないところはさりげなく介助していく。</li> <li>感染症にかかりやすい時期なので、体調の変化を見逃さず、早期発見、適切な対応などを心がける。</li> <li>夕方の合同保育では月齢差に考慮し、けがのないようにする。</li> </ul>
	子ども・子育ての支援(保護者支援)	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者の不安な気持ちに寄り添えるように話をゆっくり聞き、園での子どもの姿を伝えていくことで安心感をもってもらう。</li> <li>アレルギーや病気についてしっかり把握し、小さな体調の変化を見逃さず連絡しあう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>調節しやすい衣服を準備してもらおう。</li> <li>感染症や夏特有の皮膚疾患の情報を知らせる。</li> <li>トイレで排泄できる子は、布パンツなどの準備をお願いする。</li> <li>医療機関で受けた検診などの結果について、必要があれば個人面談を行い、相談しやすい雰囲気なかで情報交換を共有する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>トラブルで発生したけがの状況や友達とのやりとりをていねいに伝える。</li> <li>一人で着脱しやすい衣服や、運動しやすい靴の準備をお願いする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>雪遊びにふさわしい衣服、手袋、長靴などを提供する。</li> <li>感染症拡大を防ぐために、医師の診断をしっかりとってもらおうようお願いする。</li> </ul>
	行事	入園式・体重測定・内科検診・誕生会・避難訓練・歯科検診・親子ふれあい遠足	保育懇談会・体重測定・人形劇・プール開き・プール遊び・誕生会・避難訓練・七夕・身体測定・夜店遊び・すいか割り・日焼けコンテスト	町民スポーツ大会・保育所合同運動会・避難訓練・誕生会・身体測定・秋の園外保育・体重測定・内科検診・ミニマラソン大会・クリスマス会	映画会・誕生会・身体測定・避難訓練・節分・修了記念撮影・おひなまつり発表会・卒園式